

2020年度 年末手当回答＋追加支給要求シリーズ①⑥

東日本ユニオン 中央本部

これが現場社員の声だ！

- エルダー社員でも 2.2 ヶ月はショックでした！頼むから追加支給 0.8 勝ち取ってくれ！
- 年末手当の追加支給の申し入れは本当にありがたいです。2.2 ヶ月ではこの先が不安です。社員は努力して働いています。経営状況が悪化していると言い、支給額を下げる会社の思い通りにはさせないぞ！社員と家族のため、低額回答を覆し、追加支給を実現しましょう！
- 追加要求はとても心強いです！会社は社員の生活を守るためにもっと支払うべきだ！今のままでは本当に優秀な社員が離れてしまいます。社員のことをもっと真剣に考えて欲しいです。
- 「妥結しない」という決断は、私たちの強い思いを会社側に突きつけたと思います。2.2 ヶ月の低額回答では到底納得できません！0.8 ヶ月分の追加支給を勝ち取るために職場からさらに声をあげていきます！共に頑張りましょう！
- 社員・組合員として、今冬のボーナス回答は到底納得できない！ボーナス返済でもギリギリの生活。会社は、苦しむ社員・家族・組合員がいることを分かっているのか！少しでも、安定・安心の生活を送るため、0.8 ヶ月追加要求を断固勝ち取ろう！
- 回答、納得できません！奮起もできません！「赤字だから我慢しろ」と言うなら、そう言えば？働く人間は簡単ではありません。2.2 ヶ月で人は動くのかを経営陣は考えろ！
- 最後の最後まで、まむしのようにしつこく粘り、私たち東日本ユニオンは闘おう！粘り強く。そして諦め悪く。
- 正直、ガッカリです。2 回目の交渉でも会社は「3 ヶ月支払う体力はある」と言っていました。ですが、結局 2.2 ヶ月。会社の社員に対する評価はその程度。いくら最大の赤字と言っても、働いている私たちはこれまでと一切業務内容は変わらないし、逆にコロナを気にしながら、注意をしながらの業務でこれまで以上の緊張感を持っておこなってきました。その気持ち、苦労を本当に経営側は分かっているのでしょうか？
もう一度言います。私たちの業務量は減っていません！